



え なみ 榎並小学校



郵便番号	536-0006
所在地	城東区野江4丁目1-28
電話番号	(06)6931-7373
FAX	(06)6931-7034
校長名	梅山 仁美

- 【概要】 本校は明治9年に当地に創立された長い歴史と伝統のある学校です。校区は住宅地で、学校西側に隣接して地下鉄谷町線の野江内代駅があり、京阪電車の野江駅からも徒歩圏にある交通の便利な地域です。また、平成31年春にはJRおおさか東線野江駅が開業しました。
- 校区内には代々の卒業生が多く居住され、町会を中心とした地域の行事や活動も活発に行われています。毎日、登下校する子どもの見守り活動に多数のボランティアが参加されるなど、地域の中で子どもを育てる意識を強くもたれ、子どもの健全育成にかかわって学校教育に対する関心が高く、学校への協力を惜しまない地域です。

運営に関する計画《榎並小学校年度目標》

【安全・安心な教育の推進】

- 「学校は安心できる場所だと思う」の項目の肯定的回答の割合90%以上を維持する。
- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を低下させない。
- 「いる場所や時間、相手にあわせてあいさつをしている」の項目の肯定的回答の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 「学習を通して、自分の考えに自信をもったり、色々な考えに気づいたりすることができる」の項目の肯定的回答の割合を80%以上維持する。
- 「給食の前、体育の授業の後、トイレの後の手洗いをする」の項目の肯定的回答の割合90%以上を維持する。
- 「毎日朝ごはんを食べている」の項目の積極的な肯定的回答の割合85%以上を維持する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 「タブレットをつかった学習は自分にとって大切だと思う」の項目の肯定的回答の割合を80%以上維持する。
- 年次休暇の取得率を、付与されている日数の70%以上にする。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和7年度調査結果の概要】

	国語	算数
本校平均正答率	68%	66%

【国語】 平均正答率は、大阪市平均より3ポイント、全国平均より1.2ポイント高い。領域別に見ると、「言葉の特徴や使い方にに関する事項」で大阪市平均より7.7ポイント、全国平均より7.8ポイント上回っている。「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域でも大阪市、全国平均を上回っている。

【算数】 平均正答率は、大阪市、全国平均より8ポイント高い。全ての領域で大阪市、全国平均を上回っている。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

【国語】 文の中で正しく漢字を使うことができたり、インタビューで自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉えたり、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめたりすることができている。また、目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけて文章を書くこともできている。しかし「工夫すること」が趣旨の出題においては大阪市、全国平均より下回っている。このことから、基礎学力の上に自分の考えをもち材料を活用する力はあるが、より上手に伝えるために工夫するところまでには至っていないといえる。

【算数】 選択式、短答式、記述式の問題形式がある中で、記述式の正答率が大阪市平均より14.9ポイント、全国平均より14.3ポイントも上回っている。「数と計算」「図形」等5つある領域の全てで算数的な考えを文章にする力が付いている。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和7年度調査結果の概要】

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.63	17.11	31.44	36.28	41.47	9.36	142.09	16.56	49.59
女子	16.35	18.97	38.14	37.97	39.34	9.73	138.49	10.71	54.28

男子：握力以外は全国、大阪市平均を下回っている。

女子：立ち幅とび、ソフトボール投げ以外は大阪市平均を上回っている。

【運動やスポーツは好きかどうかの意識調査】

男子：肯定的回答92.1% 全国、大阪市より1ポイント少ない。

女子：肯定的回答74.4% 全国、大阪市より10ポイント以上少ない。

【1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合】

男子：2割 大阪市の約2倍 女子：1割 大阪市の約半分

運動、スポーツへの苦手意識があっても、1週間を通してよく体を動かしているかどうか、日頃の運動量が体力合計点に反映されている。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

校内では、体力向上を目指し、2週間の「長縄チャレンジ」を学校全体で毎年実施している。また、休み時間には学級遊びを1週間に1回以上取り入れ外遊びの楽しさや友達と体を動かす喜びを味わえるようにしている。今後は、体育の授業の導入（アップ）としてケンケンや、立ち幅跳びのような方法でなるべく少ない回数でコーンまで移動するリレー遊び、ラダー等を使用し、楽しく瞬発力の向上が図れる時間を確保するようにしたい。また、「遠くに投げる」ための体の使い方も、児童が日頃から意識できるようにする。心と体が一体となってつながる実感を持ち、楽しく体育に参加できるような授業づくりを心がけたい。

学校のアピールポイントなど

多様な 体験活動の 取り組み

◇ 150周年イメージキャラクター



えなまる



えのきちゃん



ふわえん



町たんけん



保育園、幼稚園との交流



えなみふれあいフェスティバル



音楽体験



昔あそびの会



葉牡丹植え付け



高校生と工芸体験を通じた交流



地域の方への「感謝の会」



榎並防災・安全デー(防災学習)

◇ 地域に支えられた学校

本校では、毎日、榎並地域の老人会ボランティア「子ども見守り隊」の皆さんが登下校を見守ってくださっています。さらに、夜間は地域ボランティアによる「青色パトロール」の巡回が行われています。

このような安全・安心な街づくりの取り組みに支えられ、地域に生きる子どもたちを育てています。



学校案内図

(18ページもあわせてご覧ください)

